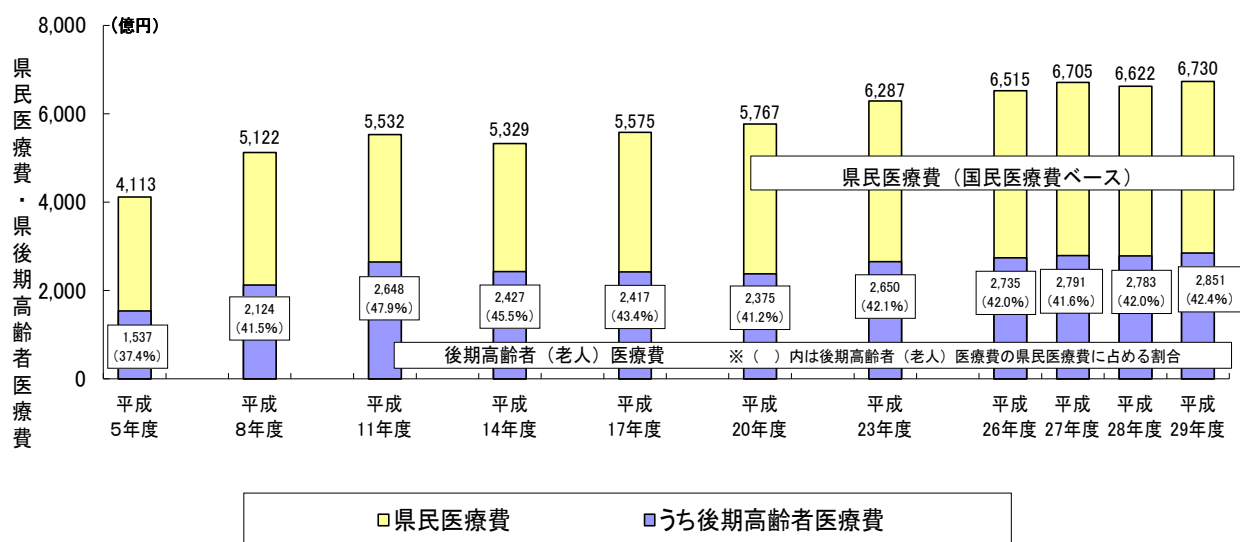


【参考】第2期鹿児島県医療費適正化計画の実績に関する評価 に対する平成29年度実績値について

第2章 医療費の動向

2 本県の医療費について

【図表5】本県の医療費



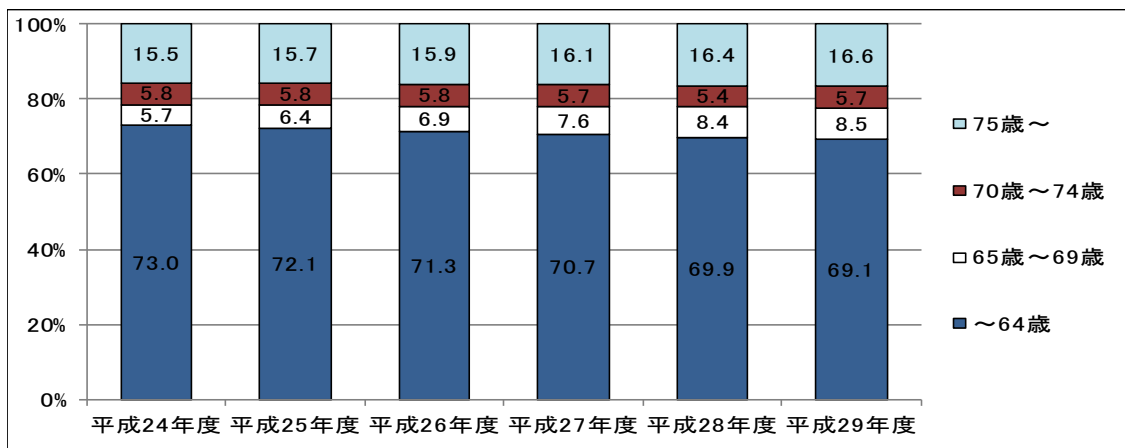
[国民医療費, 後期高齢者医療事業年報]

【図表6】本県の1人あたりの医療費の推移

	全体
平成26年度 (千円)	390.6
平成27年度 (千円)	406.9
平成28年度 (千円)	404.5
平成29年度 (千円)	413.9

[国民医療費]

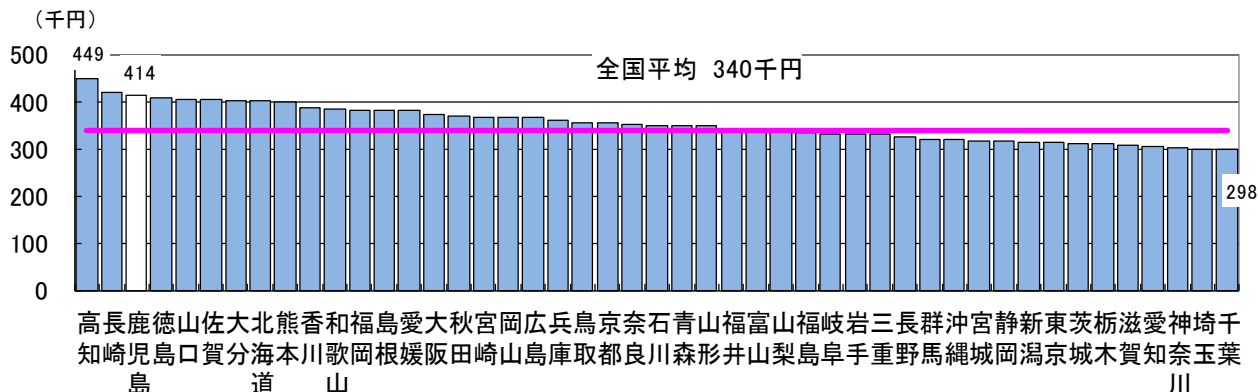
【図表7】本県の年齢構成の推移 (平成24年度～平成29年度)



[H24, H25, H26, H28, H29年度: 総務省統計局「人口推計」(10月1日現在)]

[H27年度: 総務省統計局「平成27年度国勢調査」(年齢・国籍年齢不詳をあん分した人口)]

【図表 8】平成29年度 1人あたりの医療費（都道府県別）



[国民医療費]

第3章 目標・施策の進捗状況

1 県民の健康の保持の推進に関する目標及び施策の進捗状況

(1) 目標の達成状況

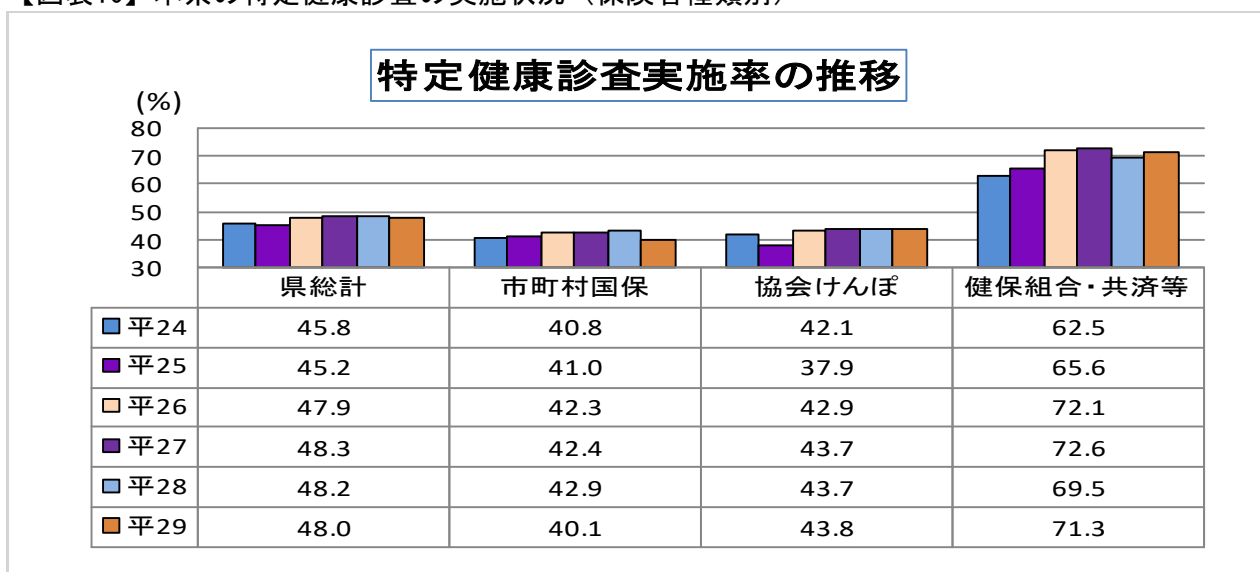
① 特定健康診査の実施率

【図表 9】本県の特定健康診査の実施状況

	対象者数 (人)	受診者数 (人)	特定健康診査実施率 (%)
平成24年度	675,412	309,183	45.8
平成25年度	694,790	314,024	45.2
平成26年度	695,451	333,396	47.9
平成27年度	693,963	334,845	48.3
平成28年度	696,443	335,646	48.2
平成29年度	696,975	334,312	48.0

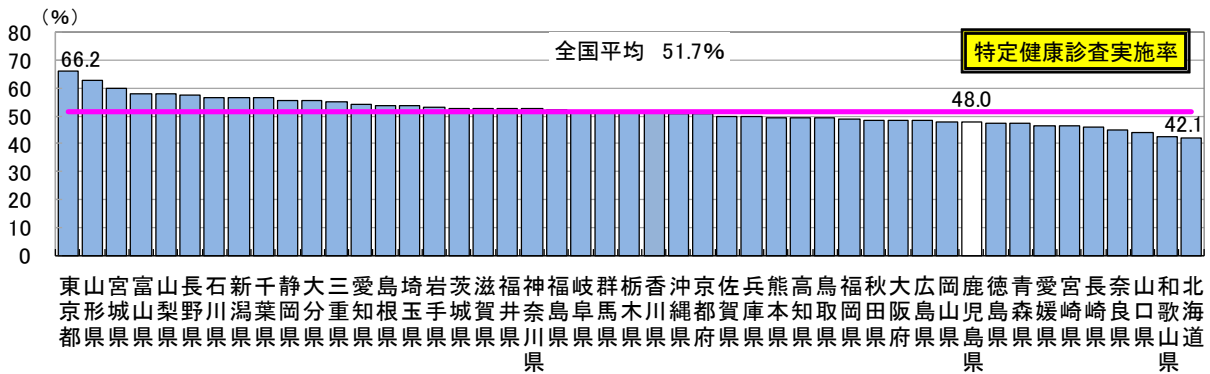
[国民医療費]

【図表10】本県の特定健康診査の実施状況（保険者種類別）



[レセプト情報・特定健診等情報データ]

【図表11】平成29年特定健康診査の実施状況（都道府県別）



[レセプト情報・特定健診等情報データ]

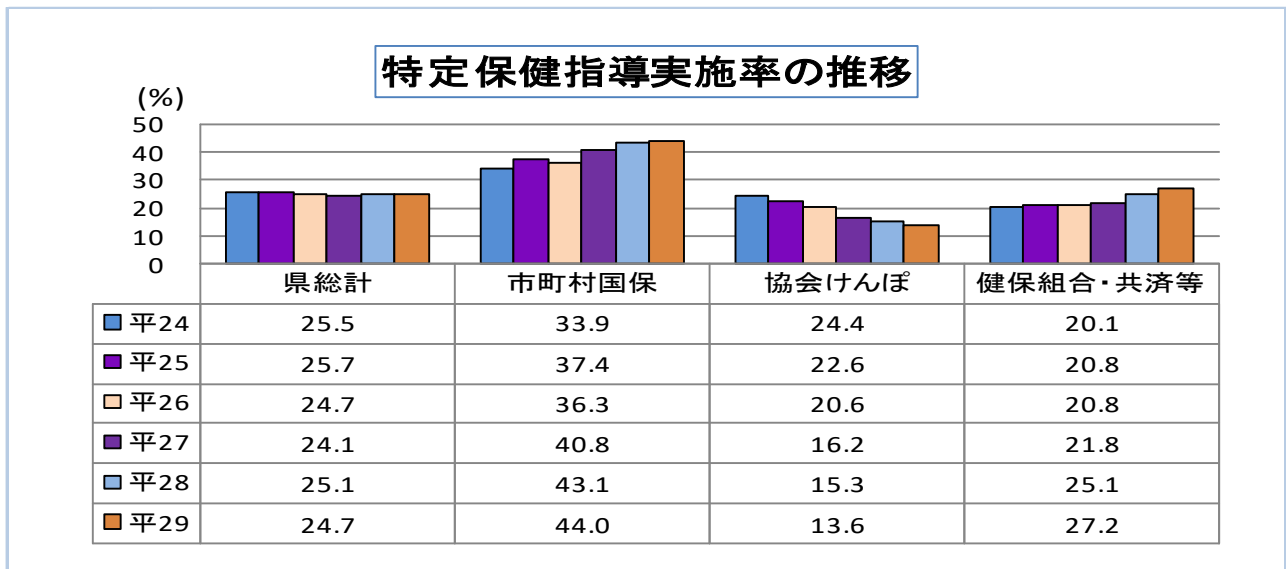
② 特定保健指導の実施率

【図表14】本県の特定保健指導の実施状況

	対象者数 (人)	終了者数 (人)	特定保健指導実施率 (%)
平成24年度	53,416	13,621	25.5
平成25年度	53,002	13,618	25.7
平成26年度	56,186	13,865	24.7
平成27年度	56,017	13,481	24.1
平成28年度	56,063	14,069	25.1
平成29年度	56,171	13,871	24.7

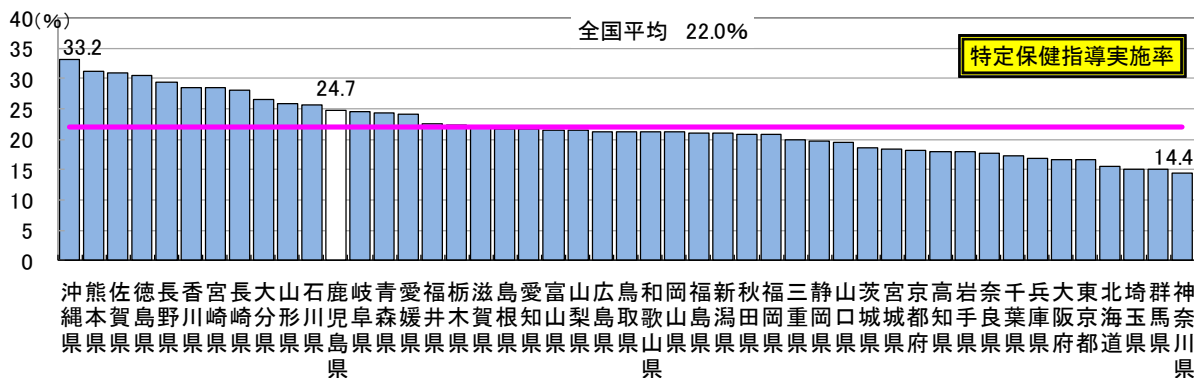
[国民医療費]

【図表15】本県の特定保健指導の実施状況（保険者種類別）



[レセプト情報・特定健診等情報データ]

【図表16】平成29年度特定保健指導の実施状況（都道府県別）



[レセプト情報・特定健診等情報データ]

【図表17】平成29年度本県の特定保健指導の実施状況（性・年齢階級別）

年齢（歳）	40～74	5歳階級別						
		40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74
全体（%）	25.0	18.2	21.4	22.9	20.9	22.1	37.2	50.8
男性（%）	24.3	18.8	22.5	24.2	21.3	20.6	35.2	49.0
女性（%）	25.8	15.3	17.6	18.9	19.6	25.6	41.4	53.9

[レセプト情報・特定健診等情報データ]

③ メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少率

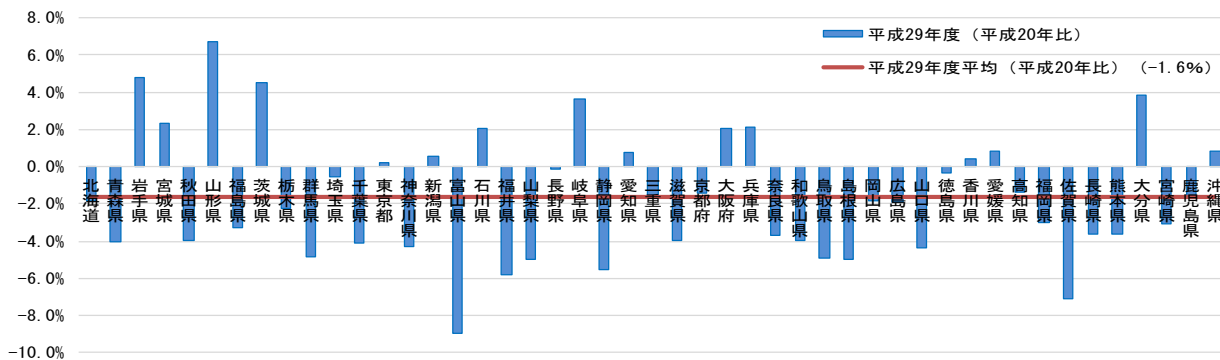
【図表18】本県のメタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少率（平成20年度比）

年度	算出方法	メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少率
平成24年度（%）	県の方式による算出	6.44
	（国の方式による算出）	（7.23）
平成25年度（%）	県の方式による算出	1.91
	（国の方式による算出）	（2.71）
平成26年度（%）	県の方式による算出	1.37
	（国の方式による算出）	（1.49）
平成27年度（%）	県の方式による算出	1.22
	（国の方式による算出）	（1.35）
平成28年度（%）	県の方式による算出	▲0.64
	（国の方式による算出）	（▲0.53）
平成29年度（%）	県の方式による算出	▲1.74
	（国の方式による算出）	（▲1.69）

※ 上段（県の算出方法）と下段（国の方式による算出）は算定式で用いる住民基本台帳の人口が異なっている。
（上段：鹿児島計，下段：全国計を用いている）

[レセプト情報・特定健診等情報データ]

【図表19】平成29年度都道府県別メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少率（平成20年度比）



[厚生労働省提供データ]

【図表20】平成29年度本県の薬剤を服用している者の割合

	県総計	市町村国保	協会けんぽ	健康保険・共済等
高血圧治療に係る 薬剤服用者（%）	16.3	23.1	13.9	11.3
脂質異常症の治療に係る 薬剤服用者（%）	4.3	6.9	2.8	2.9
糖尿病治療に係る 薬剤服用者（%）	1.9	2.3	1.9	1.5

[レセプト情報・特定健診等情報データ]

2 医療の効率的な提供の推進に関する目標及び施策の進捗状況

(1) 目標の達成状況

医療機能の分化・連携等を通じた平均在院日数の短縮状況

【図表22】本県の平均在院日数

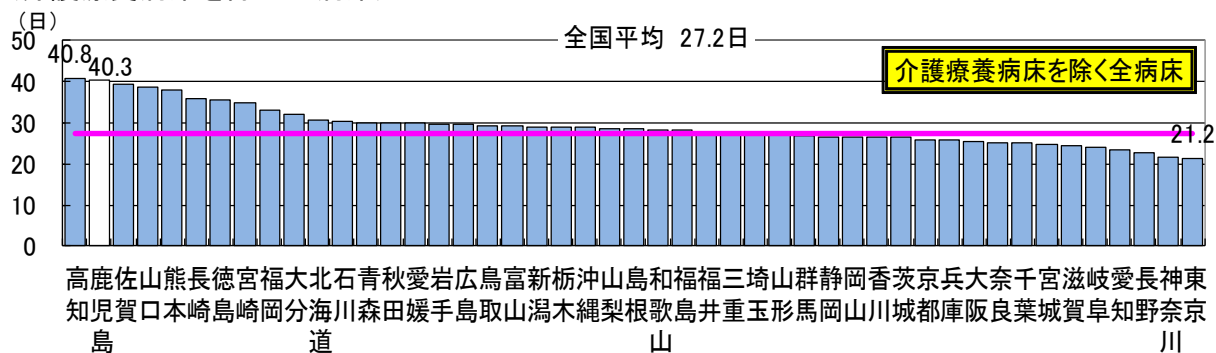
	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
一般病床	20.6 (17.5)	20.3 (17.2)	20.2 (16.8)	19.7 (16.5)	19.4 (16.2)	19.3 (16.2)
療養病床	134.1 (171.8)	131.2 (168.3)	130.4 (164.6)	130.0 (158.2)	124.8 (152.2)	117.3 (146.3)
精神病床	418.6 (291.9)	401.8 (284.7)	380.8 (281.2)	381.0 (274.7)	361.1 (269.9)	360.2 (267.7)
感染症病床	12.6 (8.5)	10.5 (9.6)	8.9 (8.9)	8.3 (8.2)	10.2 (7.8)	9.8 (8.0)
結核病床	78.3 (70.7)	78.1 (68.8)	78.1 (66.7)	101 (67.3)	123.1 (66.3)	120.0 (66.5)
介護療養病床 を除く全病床	44.5 (29.7)	43.8 (29.2)	43.3 (28.6)	42.1 (27.9)	41.0 (27.5)	40.3 (27.2)

※（ ）は、全国平均の数値

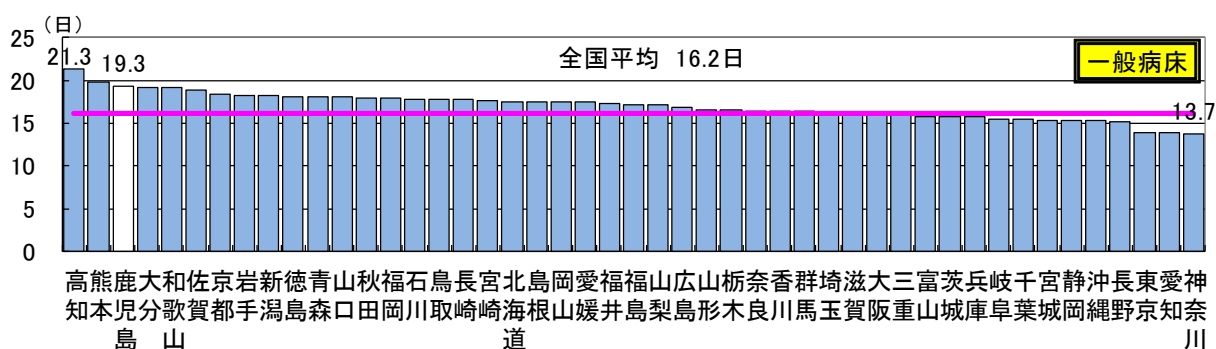
[病院報告]

【図表23】平成29年度の平均在院日数の状況（都道府県別）

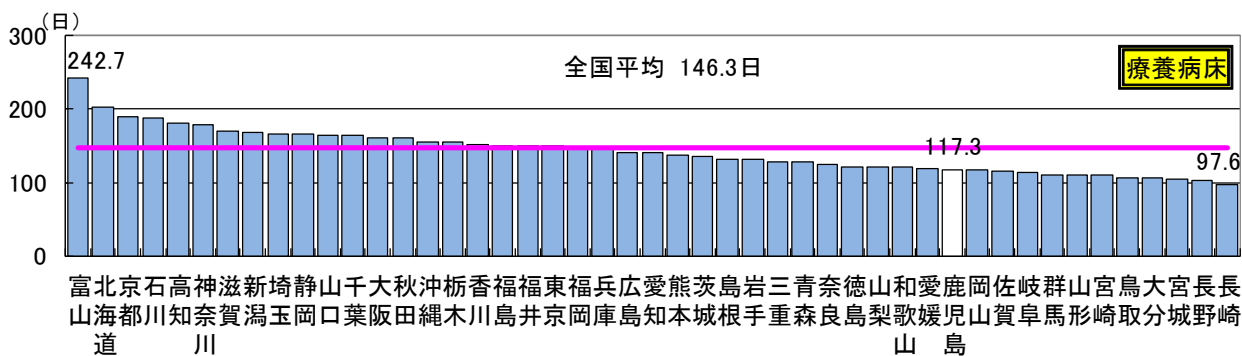
（介護療養病床を除く全病床）



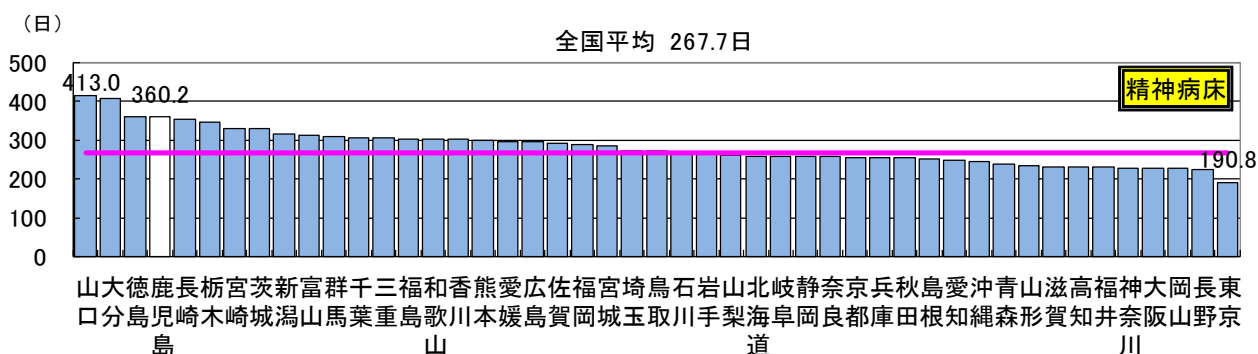
（一般病床）



（療養病床）



（精神病床）



[病院報告]

第4章 第2期鹿児島県医療費適正化計画に掲げる施策による効果

1 平均在院日数の短縮による医療費適正化効果

【図表24】 平均在院日数の短縮による医療費適正化効果

短縮後の平均在院日数	平成29年度の効果額の推計 (単位：億円)
目標値：41.5日（平成29年）	237
実績値：41.0日（平成28年）	269
実績値：40.3日（平成29年）	315

[第2期医療費適正化計画策定時に厚生労働省が配布した医療費推計ツールによる]

第5章 医療費推計と実績の比較・分析

1 第2期鹿児島県医療費適正化計画における医療費推計と実績の数値について

【図表25】 医療費推計と実績の差違

(単位：億円)

平成24年度の医療費（足下値）			
	推計（第2期計画策定時の推計）	①	6,458
	実績（23年度実績等をもとに国で算出した推計値）	②	6,304
平成29年度の医療費			
	推計：適正化前（第2期計画策定時の推計）	③	7,579
	：適正化後（ ” ）	④	7,292
	：適正化後の補正值（※） $④ \times (② \div ①)$	④	7,118
	実績：28年度実績等をもとに国で算出した見込み	⑤	6,748
	実績：29年度実績	⑥	6,730
平成29年度の推計と実績の差異			
	推計（補正前）と実績の差異	⑤－④	▲543
	推計（補正後）と実績の差異	⑤－④	▲369
	推計（補正前）と29年度実績の差異	⑥－④	▲562
	推計（補正後）と29年度実績の差異	⑥－④	▲388

※ 平成24年度の医療費（足下値）について推計と実績とで差異が生じたことを踏まえ、平成24年度の実績をベースとして平成29年度の適正化後の推計値を補正したものの。

※ 小数点以下四捨五入により、減算が一致しない場合あり。